

# 広域連合だより

構成市町村 / 日向市 / 門川町 / 美郷町 / 諸塚村 / 椎葉村

【第 34号】  
 平成 29 年 11 月 発行  
 日向東臼杵広域連合  
 〒883 - 0034  
 日向市大字富高 2192  
 TEL(0982)53 - 3401  
 FAX(0982)52 - 7889  
<http://hyuga-kouiki.jp/>

## 平成 28 年度のごみ焼却量を報告します。

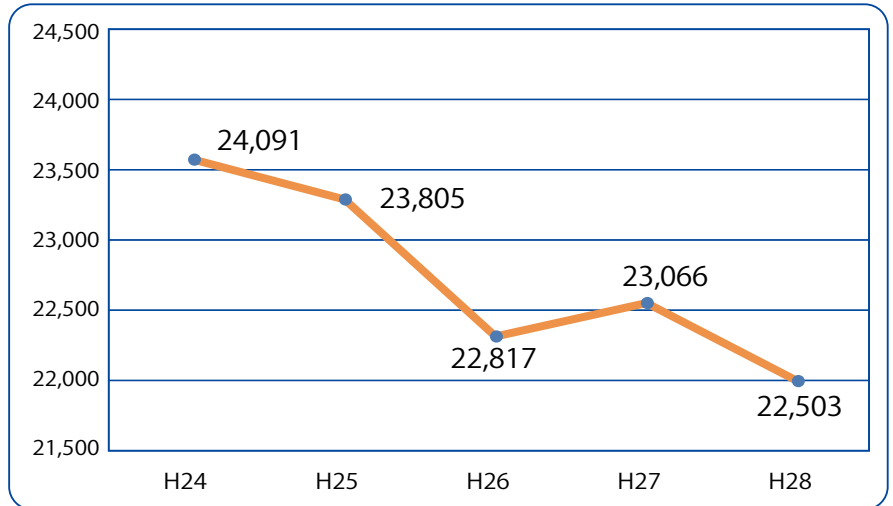
右の図 1 は、清掃センターで焼却されたごみの量です。平成 28 年度は 22,503 t で、平成 27 年度より 563 t (2.4%) 減少しました。平成 24 年度と比較すると 1,588 t (6.6%) の減となっています。

右下の表 1 は、市町村別ごみ焼却量の推移です。平成 28 年度は平成 27 年度と比較すると、門川町は増加したものの、日向市、美郷町、諸塚村、椎葉村は減少する結果となりました。

下の図 2 は、平成 28 年度のごみ焼却量の市町村別の割合となっています。日向市と門川町で全体の 94% を占めています。



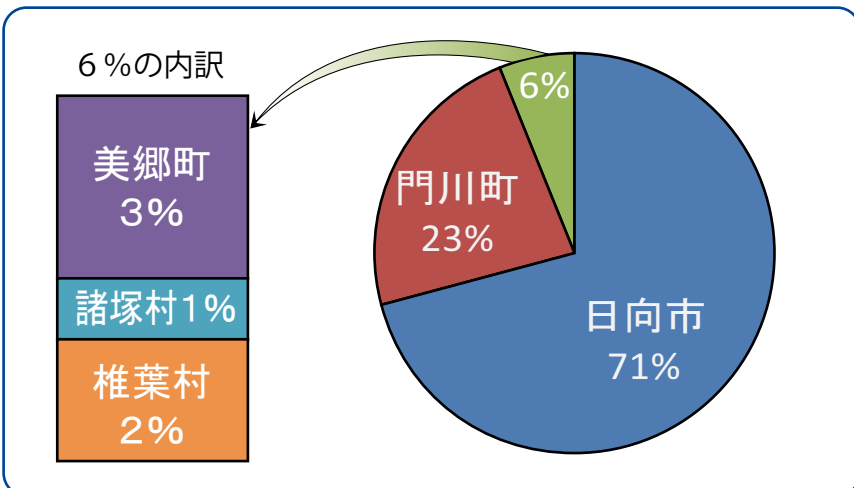
ごみ焼却量推移 (図 1)



市町村別ごみ焼却量の推移 (表 1) (t)

	H24	H25	H26	H27	H28
日向市	16,735	16,398	16,482	16,539	16,012
門川町	5,856	5,918	4,868	5,102	5,122
美郷町	909	892	884	832	798
諸塚村	208	215	209	216	211
椎葉村	383	382	374	377	360
合計	24,091	23,805	22,817	23,066	22,503

H28 年度ごみ焼却量市町村別の割合 (図 2)



平成 29 年度からは、諸塚村、椎葉村もプラスチック製容器包装の分別を始め、圏域すべての市町村がプラスチック製容器包装の分別を行っています。

今後ごみ減量化に向けて、皆様のご協力をお願いします。



「まりちゃん」です。

# 平成28年度広域連合 決算

歳入総額 5 億 9,084 万 1 千円、歳出総額 5 億 5,820 万 6 千円で実質収支は、3,263 万 5 千円の黒字決算でした。剰余金の 3,263 万 5 千円は全額基金に積み立てました。

## 主な事業

### ■総務一般事務費

「第 4 次日向東臼杵広域連合広域計画」に沿って、主に財務に係る事務事業を通じて円滑な運営を図りました。ホームページや広域連合だよりを通して、情報の公開を行いました。また、構成市町村や関係機関との会議を開催しました。

- ①正副連合長会議 3 回
- ②事務事業関係課長会 3 回
- ③地元（広見、本谷、西川内）への業務説明会 1 回

### ■ごみ処理施設運営管理費

「広域連合清掃センター長寿命化計画書」に基づき、クリンカ付着防止板改修工事、ごみクレーンインバータ更新工事等を行いました。

ごみの減量化等により、焼却炉の交互運転が完全実施できたことで、需用費の大幅削減や計画的な維持補修工事等の対応が可能となり、清掃センターの運営管理を適切かつ効率的に行うことができました。

### ■斎場施設運営管理費

施設の適切な運営管理のため、必要な機械器具の部品交換や修繕等を行いました。

また利用者に清潔で快適な空間を提供するため、環境整備に努め、円滑な運営管理を行うことができました。

### ■斎場施設整備事業

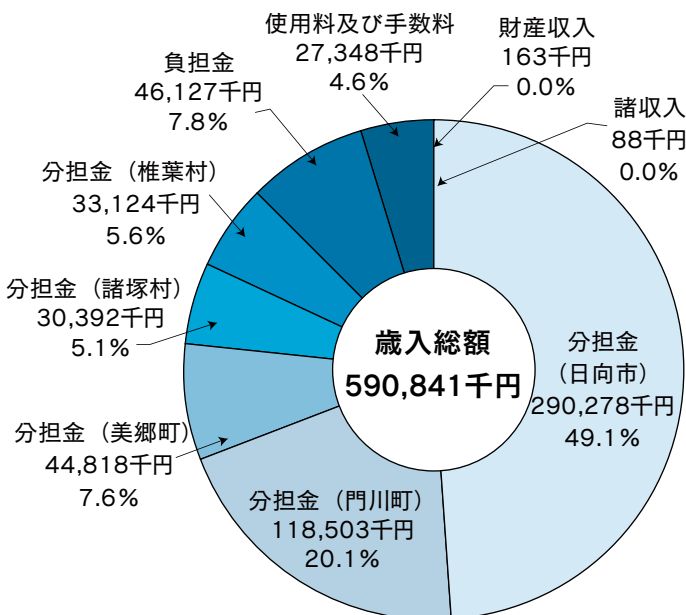
火葬炉設備は、排ガスの適正処理、安定した火葬執行のため C 系統バグフィルターろ布、1～5号炉の主燃室耐火物及びグランドパッキン取替工事等を行いました。

## 監査委員の決算審査意見書（抜粋）

### 審査の結果

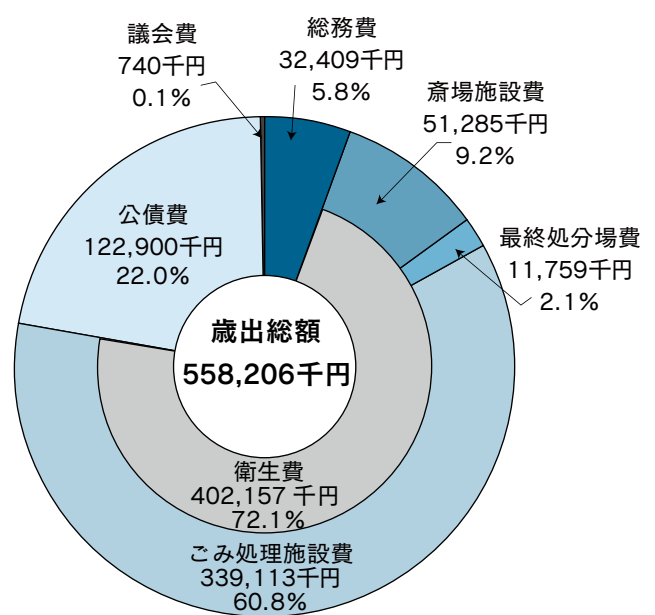
審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数においても正確で、平成28年度における歳入歳出予算の執行状況は、おおむね適正であると認められた。

## 歳入



(歳入の構成比は、端数処理のため合計が100%ではありません。)

## 歳出



# 議会だより

## 平成29年第2回定例会

平成29年7月6日(木)、平成29年第2回定例会が開催されました。

### 平成29年度補正予算について

再任用職員に替わり、臨時職員を雇用することに伴い、歳出予算の組替えを行いました。

また、各構成市町村議会において選出される広域連合議員の変更に伴い、議長、副議長選挙や、各常任委員会委員の選任が行われました。議長には甲斐敏彦議員(日向市)、副議長には森誠一議員(門川町)が選出されました。

第3回定例会は11月7日(火)に開催されました。内容については、次回広域連合だよりでお知らせします。



甲斐敏彦 新議長挨拶

### 審議した議案とその結果

○平成29年度補正予算について

【原案通り可決】

### 広域連合議会議員名簿

平成29年7月6日現在

議長	甲斐 敏彦 (日向市)
副議長	森 誠一 (門川町)
議員	若杉 盛二 (日向市)
議員	日高 和広 (日向市)
議員	海野 誓生 (日向市)
議員	畝原 幸裕 (日向市)
議員	岩切 裕 (日向市)
議員	柏田 公和 (日向市)
議員	西村 豪武 (日向市)
議員	黒木 裕 (門川町)
議員	請関 義人 (門川町)
議員	森田 久寛 (美郷町)
議員	甲斐 勲一 (美郷町)
議員	若本 幸徳 (諸塚村)
議員	中田 政雄 (諸塚村)
議員	椎葉 邦博 (椎葉村)
議員	椎葉 芳一 (椎葉村)

構成市町村別 敬称略

## 今年度、清掃センターの煙突頂上部補修工事を行いました。



### 清掃センター煙突頂上部補修工事



清掃センターの煙突は、供用開始から26年が経過しています。平成17年度に大規模な煙突改修工事を行いましたが、現在では老朽化によるひび割れや腐食が見受けられ、昨年度と今年度の2回にわたって専門業者による煙突の詳細調査を行いました。

調査結果は、経年劣化が激しく煙突の改修又は更新が必要であるとのことでしたが、応急措置として特に劣化の激しい煙突頂上部の内部補修工事を行いました。

今後、計画的に清掃センターの整備等を検討します。



清掃センター

# 特集 ごみ処理の現状と課題について学ぼう！

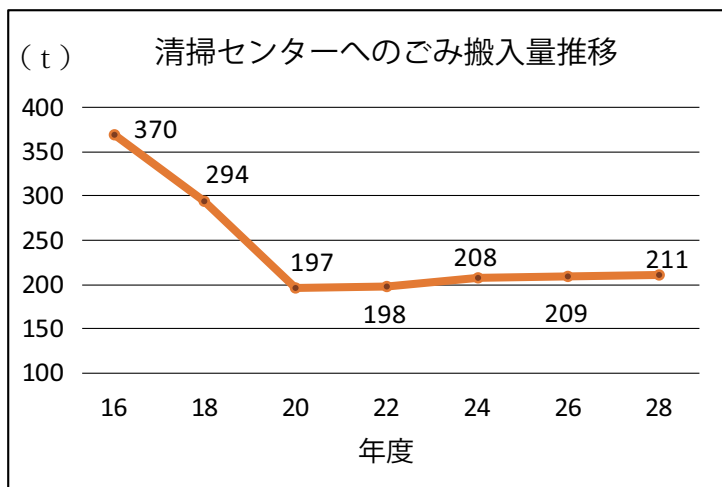
その11

日向入郷圏域のごみ処理の現状と課題について、シリーズでお伝えしています。  
今回は、諸塚村のプラスチック製容器包装の分別収集についてお知らせします。

## 諸塚村で「プラスチック製容器包装分別」を始めました。

諸塚村では、平成27年度から一部の地区で「プラスチック製容器包装」（以下「プラ」という）の分別を試験的に実施し、今年度から村全体での分別収集を開始しました。

下記グラフは、平成16年度から平成28年度までの清掃センターへのごみ搬入量推移です。



平成20年度からグラフが横ばいになっていますが、今年度から実施するプラ分別で、搬入量の減少が期待されます。

ごみの資源化は、住民の皆様のご理解ご協力が必要不可欠です。諸塚村の豊かな自然環境を後世に引き継いでいくためにも、ルールを守って住みよい環境づくりに取り組んでいきましょう。



プラの収集状況（一時保管場所）

## 日向地区斎場東郷霊苑からのお知らせ

### ◎納棺時の副葬品についてのごお願い

東郷霊苑では、火葬炉内での火災や爆発事故、ダイオキシン類の発生を防止するため、棺に入れる副葬品の制限を行っています。納棺の際の副葬品は最小限でお願いするとともに、次の品目はお納めにならないようご協力をお願いいたします。

※ペースメーカーを装着されている場合は、火葬中破裂するので事前にお知らせください。

副葬品として制限されるものは以下のとおりです。

#### ダイオキシン類などの発生源となるもの



ビニール製品（バッグ・靴・玩具など）  
化学合成繊維製品（衣類・寝具・敷物など）  
発泡スチロール製品（枕・緩衝材など）  
その他の製品（CD類・ゴルフボールなど）

#### 火葬炉設備の故障の原因となるもの



カーボン製品（杖・釣竿・ゴルフクラブなど）  
コイン類（硬貨・メダルなど）

#### 可燃物であっても火葬の妨げになる燃えにくいもの



果物（スイカ・メロンなどの大きな果物）  
書籍（辞書・アルバムなど厚みがある書物）  
繊維製品（多くの衣類、大きなぬいぐるみなど）

#### ご遺骨損傷の原因となるもの



金属製品（携帯電話・携帯音楽プレイヤーなど）  
ガラス製品（酒瓶・鏡・食器類など）  
爆発物（缶・スプレー・ライター・電池類など）

#### 【編集後記】

この広域連合だより作成も今回で3回目となり、ごみの減量化が進んでいる事を感じています。食品ロスという言葉がありますが、毎日の食事でも食べ物を無駄にしないよう食べられる量を作ることを心がけたいです。(K)